

「雑草放置・剪定費用・会費値上げ」に関する発言記録

1. M氏による雑草放置の指摘と改善要求

住人M：あのね、芝生とか周りの植木のね、剪定なんてもう1回業者の人に入ってもらうことはできないんですか？なんかあれボウボウになりすぎて空き家みたいな感じですね。よそから見たら。**住人M**：あれちょっと体裁悪いと思いませんか？**住人M**：草ボウボウでよそから見たら見栄え悪いし、私1階に住んでるけども、虫が入ってきてしゃあないんですよ。

2. 会費増額の提案と過去の経緯（前会計）

住人M：今の自治会費を、月の1人2000円増やしたらちょっとぐらいいあの負担がいけるん違います？**前会計**：それはね、年12回やったのに、その時は自治会費がちょっと溜まってきたんで、ちょっとあのみんなに、なんて言うんですか？返金する感覚で11回にしたんです。だから足りなくなってきたら12回に戻すっていうことが全然やったんですけど。

3. 住人Mによる強硬な採決要求

住人M：なんで決められへんの？**住人M**：いや、この場でもう決めてええんちゃうの？そのための総会や。決められへんの？**住人M**：なるほど。あ、では出して出してるからいいわ。今総会やねんから、来れへん人は委任状を出してるから、それでアルテールのことは決められるん違いますか？私が決めれんの？**住人M**：出席は自治会の1/2以上やったら採決できんだよね。そういうことがあるので最初に収（出）席者のことを言ってください。**住人M**：そのための会や。はい。そうや、ここで決めへんかったら、1人の意見聞いてたらね、またまた人数が集まるなんて大変なことになってるからね。そうだ。そうだ。

4. 新会長によるコスト精査と質（腕）の主張

新会長：いや、そのね、なんですか、その工事代金とか、それちゃんと僕らね、ちゃんと知りたいわけですよ。何もここでね、情報ないから全部出してもらって、ちゃんと吟味してこれ大丈夫かなとか、ちゃんと計算してね。いくら払ってるか。**新会長**：そう、もう全部ね、チェックしてね、これまともやなって、ほんで業者もね、全部選んで。ほんでその予算でいけるかどうかとか、そんな全部話し合っ、それやっぱ役員会で決めるのが筋やと思うんです。**新会長**：いや、だからね、その業者とかもね、あの今なんぼって僕相場もわからないじゃないですか。ちゃんとネットで調べて、この値段は相場で安いのかどうかとか、割高なんかとか、それ全部僕らあの聞きたいから。それ聞いた上で判断してやらんと、今声が大きい人がね、やれやれ言うてね、それはあかんと。**新会長**：僕はあの会費上げんの反対やから。**新会長**：ただね、それ16万としてね、下手したら2回に分かれるかもしれないですよ。安いとこなんで。ならそれ、お金あげんでもできるわけですよ。**新会長**：だからその剪定屋さんのこう腕にもよると思うんですけども、ま、それが半分の値でできた場合には別に払わんでええわけですよ。そういうことで、ちょっと調べさせてくれないかということなんですよ。**新会長**：極力お金を出さんとできたらいいじゃないですか。それちょっと見（たい）、だからちょっと調べさせてもらえませんかということなんですよ。**新会長**：安いとこでやるのはいいんです。だから安いから言うてこう腕があかんかったらあかんねんけども、それはちょっとわからないですけど。そしたら別に2000円みんな払わんでいいわけですよ。

5. 相手側による結論の督促と採決の圧力

??：採決ね。そう。だからsさんの意見もすごく分かるし、ただそれはやってからの話じゃないですか。たとえば今年の業者を調べるのに調べるっていうことですよ。ただここでそのあの2000円をプラスするかどうかは決めとかないうも、やらないんだったらやらないんでいいんですけど。あの余裕を持たしといた方がいいんじゃないかという意見の方が今こっちは多い。

前会長：もう問題、採決しますか？どうするか？その2000円上げるか？2000円上げるか元に戻すか？現状のまま11ヶ月なのか、昔みたいに自治会費取るのか。それ採決しますか？**住人M**：今決めたいんですよ。**会員**：採決取りましようよ。書いてください。決めましよう。**役員・会員**：12ヶ月に。これであれか採決取りましようか？

6. 前会長による着地点の提示（委任状の取り扱いと全戸調査）

前会長：会議は構成員の1/2以上の出席で成立し、出席者の過半数の賛同により決議するとなっております。で、あの委任状をこの出席者に含めるかどうか。ま、常識的には委任状は出席者の数に入るんですが。え、それでももちろんその構成員の1/2以上の出席は成立しております。

前会長：ところがその効果ですね。あの委任状そのものですね。あの議決権そのものが、あの役員会の方に、え、ほぼ私の名前になっておりますので。ここで何かあったら私と皆さんと喧嘩するのでですね。なるべくそれは避けたいんですよ。**前会長：**本日お出になってる方は31名さんですね。で、その議決した場合に先ほど申し上げましたように、委任状はほぼあの、現行のあの、役員会の方に、あの、ほぼ私の名前入れていただいておりますので。何かあった時に、ほんなら私どうするかというのは非常に微妙なことになってきましたよね。いや、皆さん賛成してるからええんやけど、来てない人で2000円も払うでしょ。後で文句ばかり言われるんですよ。

前会長：私の案としてはですね、そのご意見をもちろん尊重させていただいて、しかるべき文章にしてですね、皆様の総意に従うということです。あの85世帯のね。**前会長：**申し訳ございませんが、ちょっとここんとこ私の顔を立ててですね、皆様にちょっとあの文章をお出ししてということで、いかがでございましょうかね。その結果を見てですね、それを判断させていただきたいと思います。

前会長：本日の決定事項を書いてですね、皆さんに配らせていただいたので、その件についてご賛同されるか賛同されないかという意見を集約して、その結果を皆様に改めて見ていただくということにさせていただきたいと思います。